



SDGs 未来都市  
IKOMA

地産の再生電力をお客様に供給し、その収益をまちづくりに活用することで  
地域経済の循環・活性化を促進し生駒市の発展に貢献する会社です。

## 主な地産電源



PPA 太陽光発電 やすらぎの杜優楽で全量自家消費  
(市民エネルギー生駒保有)



山崎浄水場 FIT小水力発電  
(生駒市保有)



南こども園 FIT太陽光発電  
(市民エネルギー生駒保有)

市内のご家庭の卒FIT太陽光をはじめ、10箇所以上の太陽光発電所、小水力発電所から電力を調達しています。またグリーンパワー大東よりバイオマス電源を調達し、現在の地産エネルギー比率は約10%です。今後も地産エネルギー比率を拡大していく予定です。バックアップ電力は再生エネルギー比率が約75% (FIT電気含む) のみんな電力から受けております。



|            |   |
|------------|---|
| 会社名        | いこま市民パワー株式会社<br>Ikoma Civic Power Co.,Ltd. (略称: ICP)                                    |
| 代表者        | 代表取締役 鐵東 貴和 (生駒商工会議所 会頭)  |
| 資本金        | 15,000千円 (資本準備金含む)  |
| 設立日 (事業開始) | 2017年7月18日 (2017年12月1日)   |
| 本社所在地      | 奈良県生駒市元町1-6-12 生駒セイセイビル 6階  |
| 連絡先        | TEL : 0743-75-5020 FAX : 0743-85-5191   |
| 営業時間       | 9:00~17:00 (土・日・祝日、年末年始除く)  |
| 出資者        | 生駒市 (51%)、<br>生駒商工会議所(24%)、TJグループホールディングス株式会社(12%)、<br>一般社団法人市民エネルギー生駒(8%)、株式会社南都銀行(5%) |
| 供給電力量      | 15,328MWh (2023年度実績)  |



WEB

X (Twitter)

Facebook



## 主な事業連携

今後も様々な企業との連携を拡大して、目指す地域の実現に向けてまいります。

2018年7月 NTTドコモ関西支社 環境モデル都市推進に関する連携協定を締結

2018年7月 南都銀行 ビジネスマッチングサービスによる事業紹介

2020年7月 アミタ株式会社 コミュニティサービスの強化のための連携

2021年1月 日本郵便株式会社 ビジネスマッチングサービスによる事業紹介

# コミュニティサービス（エコタウンまちづくり支援）

自治会単位での多世代かつ多様なコミュニティ創出を支援

## 子育て・女性活躍

- こども・地域食堂
- 託児・小規模保育
- コワーキング・テレワーク
- コミュニティでの創業

## 健康・文化

- 百歳体操・軽スポーツ
- 音楽、文化、本
- 出前講座 ●移動保健室

- 資源回収・分別
- もったいない食器市
- フリーマーケット

## 環境・3R

## 市民



- ①いらなくなった本や食器、雑貨、家具など
- ②余った食料
- ③生ごみ

## 堆肥化

家庭菜園、公園の緑地・花などに活用



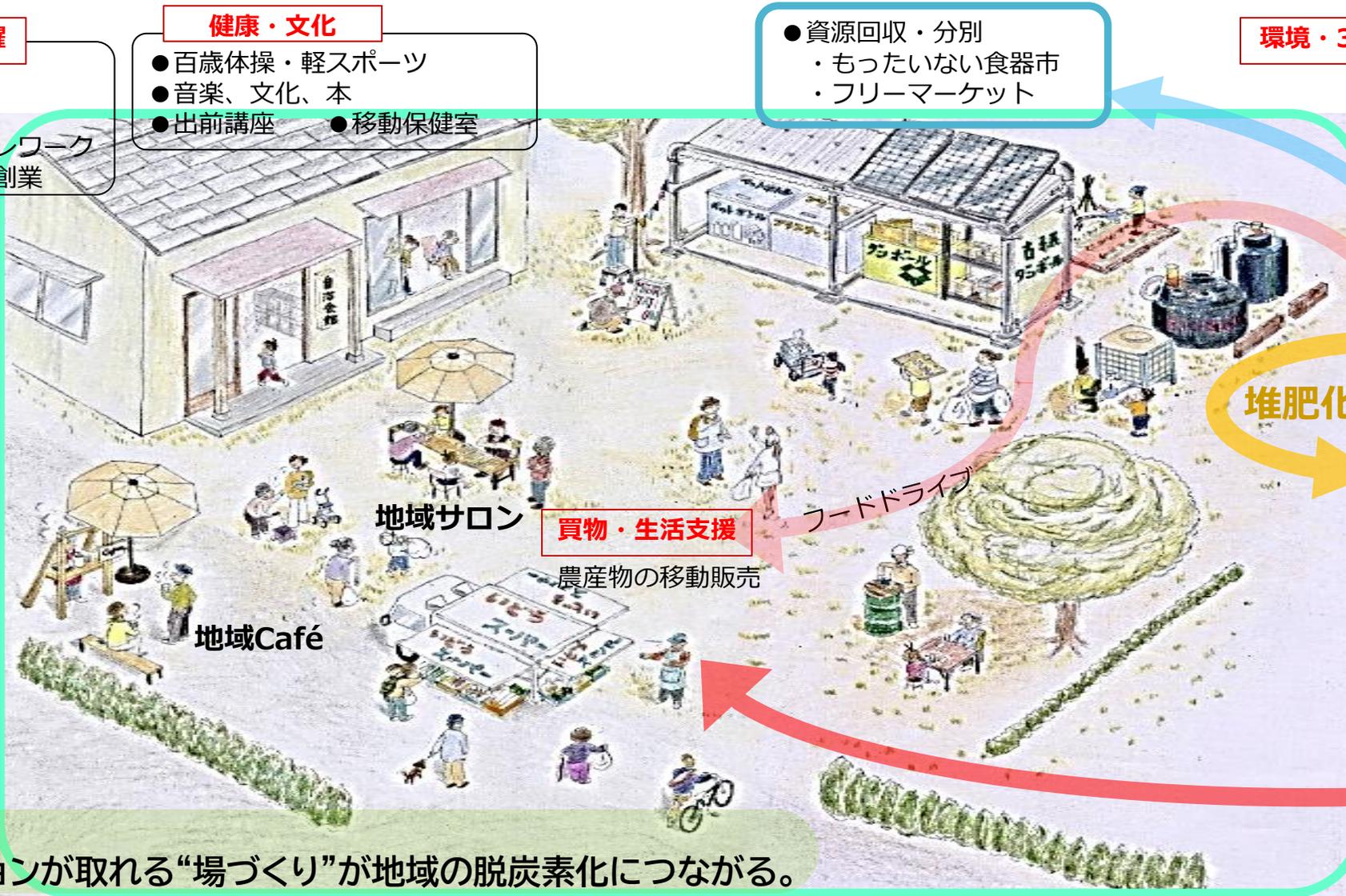
## 農業者



新鮮野菜・米

## 防災

- 太陽光パネル・蓄電池
- 乗り合い自動車（災害時非常電源）



市民が集まり、コミュニケーションが取れる“場づくり”が地域の脱炭素化につながる。

100コミと関連して、「脱炭素」「省エネ・節電」「資源循環（3R）」「環境保全」につながる取り組みを推進される自治会に、いこま市民パワーが最大3年、20万円/年の範囲で支援を行います。詳しくは右記QRコードから、当社WEBをご覧ください。



## 置き配バッグ導入支援

在宅時・不在時に関係なく、お荷物受け取りをスムーズにする、吊り下げ式の置き配バッグ「OKIPPA」。その「OKIPPA」を提供するYper株式会社が掲げる、再配達をなくして余分なCO<sub>2</sub>排出を削減、配達を効率化して労働環境も改善します。



### OKIPPA300個を1年間使って得られる効果

(開発元Yper株式会社による実証実験と国土交通省の公表値を元に算出)

#### CO<sub>2</sub>削減効果

1.5t-CO<sub>2</sub>/年  
(杉約170本の吸収量に相当)



#### 労働環境改善効果

再配達に係る人件費、労働時間削減  
100万円/年、700時間/年



#### その他の効果

- ・ ウィズコロナ時代の生活様式 (非対面)
- ・ 主に共働き世代の生活利便性向上

## 小学生が安心・安全に登下校できる「登下校メールサービス」のサポート

### 支援概要と実績

生駒市の小学校では、お子さまが安全・安心に通学できるよう、「登下校メールサービス」(ミマモルメ)を導入しています。

新1年生が対象で、ミマモルメ側で4月、5月の試用期間、**いこま市民パワーで6月から7月の2か月間の利用料を補助**し、1学期間は無料をご利用いただけます。2019年1月の導入以来2023年7月現在までにのべ約3000人の方にお申込みいただいています。登校の確認や下校時の帰宅時間の目安になりますし、遠くにお住いの祖父母、単身赴任されているお父様への通知もできます。

